

〈発行者〉二所ノ関部屋後援会

〈発行〉〒273-0037

千葉県船橋市古作4-13-1

〈協力〉スポーツニッポン新聞社

第63号

二所ノ関部屋

十両V!! 賜杯争い締め見事なカムバック



勝負の16年へ最高位へ上がるのはまだの前



松鳳山

15年を振り返り 谷あり山あり

2015年について松鳳山は「谷あり山あり」と独特の表現で振り返った。東前頭11枚目だった1月の初場所こそ8勝7敗で勝ち越したものの、3月の春場所でも1勝14敗と大負けして翌場所から十両陥落。その後、7勝8敗、6勝9敗と十両の地位でも低迷することになり、それはまさに「谷」に落ちているような心境だった。「完全に気持ちの問題でした。相撲を取っていても「ケガをしたくない」「負けても、いい相撲を取ったらいい」などと思ってしまう。覚悟が足りなかった」。

しかし、西十両6枚目で迎えた9月の秋場所から一気に「山を駆け上る」ことになる。それまでの十両2場所とは違い「何をしても勝つ。絶対に優勝する」と強い覚悟を決めて臨んだ。すると初日から怒涛(どどど)の8連勝でストリート給金。9日目と千秋楽は敗れたものの、それ以外は全て白星を挙げて13勝2敗で自身初の十両優勝を飾った。「巡業で稽古をしていて、ムキになって前に出すぎる必要はないなと思いました。組み止めても勝てましたから」。これまでは押し相撲に徹するあまり、土俵際で逆転される



10日初日初場所

12勝3敗の大活躍を見せて3度目の敢闘賞を獲得した。上位陣との対戦が待つ初場所(10日初日、両国国技館)でのさらなる飛躍を誓うとともに、2016年の抱負を語った。

部屋頭の幕内・松鳳山が完全復活を遂げた。十両に陥落して3場所目となった9月の秋場所(両国国技館)は13勝2敗の好成績で優勝。幕内に復帰した11月の地元・九州場所(福岡国際センター)では千秋楽まで優勝争いに絡む

に勝つと思っ取組に臨み「した」。14日目を終えて平幕ではただ一人の2敗を堅守。勝てば優勝決定戦進出の可能性を残していた千秋楽の安美錦戦こそ素直落として敗れたものの、12勝3敗で文句なしの敢闘賞を受賞した。地元福岡とあって、優勝争いを展開するご当地力士に対し、館内では連日のように「松鳳山コール」が館内で起きた。声援は日増しに大きくなる一方で「九州場所は楽しめました。他の場所でもあいつ挑まされた声援を受けられるように頑張りたいです」と大きな力になった。次なる初場所では「経験豊富な幕内上位に復帰する。十両に落ちたから今がある。普通つに幕内に戻れると思っ勝てなかな戻れなかつた。いい経験になりました。絶対勝つ」という。16年も俺は絶対勝つと。16年も俺は絶対勝つと。16年も俺は絶対勝つと。

「十両に落ちたか絶対勝つ」という。16年も俺は絶対勝つと。16年も俺は絶対勝つと。16年も俺は絶対勝つと。

衝撃の幕内復帰 ご当地場所主役

西前頭10枚目で4場所ぶりに幕内に復帰した11月の九州場所でも勢いは止まらなかつた。「幕内が上がっても絶対

(鈴木 悟)

あけましておめでとうございます。昨年は日本相撲協会の理事として大相撲の発展、普及などに努めてまいりました。部屋運営を含め、後援会の皆さまにも、ご協力、ご支援などいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

部屋頭の松鳳山は十兩で低迷する時期もありましたが、九州場所では最後まで優勝争いに加わって自己最高の12番。地元の後押しもありましたが、前に出ている相撲が多かったのが好成績につながったと思います。また九州場所担当理事としては、満員の御礼の連続記録は2日目で途切れてしまいました。11日間の大入りを記録しました。これは97年以來のことです。九州は他の3場所とは違い例年苦戦していますが、一昨年(7日)を上回る事ができたのは良かったと思います。



場所中に、北の湖理事長が亡くなったことは非常にショックでした。2日目には先発事務所に足を運んでいただき、「2桁大入り行きそうだな。しっかりやってくれなさい」と声を掛けていただき、担当としても盛り上げていかなくてはとの思いを強くしたばかりです。私も現役時代に討戦したことがありますが、憧れの存在でとても強い横綱でした。心からご冥福をお祈りするとともに、残された者たちはより一層頑張らなければなりません。土俵のさらなる充実を目指し、弟子達にも基本の徹底な教えていく所存です。今年も二所ノ関部屋をよろしくお願ひします。

二所ノ関 六男

誰かに似てるなあ…?



仲良く稽古場を掃除する左から若山中、山下、若佐藤



?私は誰でしょう?

〇…この後ろ姿の力士は誰?派手なデザインシャツで周囲を驚かせていたのが、部屋では古株となった某力士。呼び出し稽の突っ込みに「川島さん(元若堅固)のお古です」とうれしそうに話していたが、来年は三段目の上位での活躍を期待したいものです。



二所ノ関部屋の風景

来年こそは三段目。ラグビー出身の今福ちゃんも場で調理する中石



熟練の技で髪を結う床山・床平さん

大好きなラーメンを大量にほおぼる若ノ藤

同郷の伝説「北の湖」通く若佐藤三段目奮闘 〇九州場所4勝に終わった若佐藤はあと一番勝てば三段目昇進が可能だっただけに「いつもあと一番足りないことが多い。いい加減三段目以上がりたいと悔しかった。稽古場では前に出ているが、場所では慎重になって良さが出ないという。北海道出身で、故北の湖理事長は「北海道の人にとっては、自分も含めて憧れの人物だ。自分も精進して北海道にいい話題を提供したい」ときっぱり。2016年を飛躍の年にする構えだ。

〇…最近、話題を独り占めしているのが若山中の「そっくりさん疑惑」 誰に似ているのか、と周囲に訪ねてみると、関脇・栃尾山(春日野)だという。若山中本人は否定的に首をかしげてはばかりだが、確かに次期大関候補の面影がないわけでもない。ただ、本家はもう差が得意だが、そっくりさんは突き押しが主体。九州は地元場所奮闘し、4連勝進と気を吐いたが、終わってみれば5番止まり。「土俵で緊張しないように準備運動などもしっかりやって臨みたい。三段目昇進を目指します」と意気込んだ。

16年頑張ります 腰の方はそれほど気にすることはないが、違和感があります。違和感が走ることはないです。

黒ヒョウ軍団12力士完全データ 稽古の方はできない状況でいるのか、と周囲に訪ねてみると、関脇・栃尾山(春日野)だという。若山中本人は否定的に首をかしげてはばかりだが、確かに次期大関候補の面影がないわけでもない。ただ、本家はもう差が得意だが、そっくりさんは突き押しが主体。九州は地元場所奮闘し、4連勝進と気を吐いたが、終わってみれば5番止まり。「土俵で緊張しないように準備運動などもしっかりやって臨みたい。三段目昇進を目指します」と意気込んだ。

九州11力所巡業 〇松鳳山は11月29日から始まった冬巡業に参加。出身地の宇佐産業科学高からほど近い大分県別府市など九州各地計11力所を巡り館内から連日の大声援を浴びた。九州場所でも優勝を挙げた活躍を見せ、知名度もさらにアップ。どこか体調を崩さないようにしながら休養を兼ねながら、上から申し合いに参加したり、連日のように四股などの基礎運動を行うなど、凱旋巡業を有効活用していた。

恒例餅つき交流 〇年末年始は今年も地元の幼稚園や福祉施設へ恒例の餅つき大会を実施。子供たちやお年寄りとの交流を図る。また、場所前恒例の一門の連合稽古は1月4日に二所ノ関部屋、5日が尾車部屋、6日は佐渡ヶ嶽部屋で行う予定だ。

力士名	本名	年齢	出身	2015年成績	最高位
松鳳山	松谷裕也	30	福岡	2015年=47勝43敗	最高位・東前頭8
若力堂	浜田聖也	25	愛知	2015年=22勝20敗	最高位・西幕下5
中園	中國 空	29	鹿児島	2015年=21勝21敗	最高位・東三段目20
若ノ藤	藤村崇司	25	愛知	2015年=21勝21敗	最高位・東三段目8
徳州山	川元裕仁	26	鹿児島	2015年=19勝16敗7休	最高位・東三段目3
今福	今福順也	25	京都	2015年=22勝20敗	最高位・西序二段1
有川	有川義一	29	鹿児島	2015年=21勝21敗	最高位・東序二段21
若佐藤	佐藤宏哉	13	北海道	2015年=21勝21敗	最高位・東序二段11
若山中	山中頭斗	13	福岡	2015年=21勝21敗	最高位・東序二段1
石原	石原一平	25	鹿児島	2015年=17勝25敗	最高位・東三段目77
中石	中石流威	14	愛知	2015年=17勝25敗	最高位・東序二段64
山下	山下一樹	11	福岡	2015年=10勝32敗	最高位・西序ノ口2

師匠	年	年	年	年	行	行	床	呼び出し	呼び出し	床	山	マネジャー											
日高 六男	1957年1月12日	垂澤 和春	1953年3月9日	南 忠晃	1956年10月29日	安本 栄来	1974年4月19日	岡部 新	1977年9月15日	押田 裕光	1973年4月29日	水谷 洋二	1976年7月31日	平島 和之	1958年5月26日	美根 禎弘	1976年4月3日	朝倉 悟	1977年6月17日	松原 弘一	1969年8月25日	青葉 恭孝	1963年10月16日
鹿児島県鹿毛郡	千葉県柏市	福井県大野市	東京都江戸川区	福島県西白河郡	千葉県柏市	鹿児島県指宿市	東京都江東区	埼玉県さいたま市	静岡県湖西市	愛知県豊田市	愛媛県西海町												



二所ノ関QRコード